

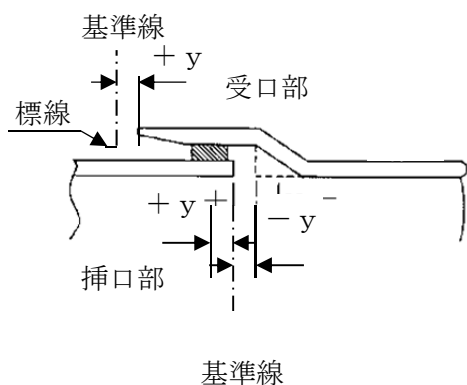
9 管水路（強化プラスチック複合管）ジョイント間隔管理基準値

強化プラスチック複合管について、現在生産中止となっている配管材に係るジョイント間隔管理基準値を以下に示すので、機能診断業務等の参考にされたい。

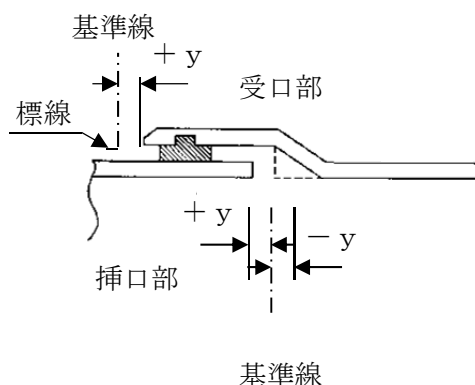
(単位：mm)

規格	J I S A 5350						
	B 形 及 び T 形						
	呼び径 (mm)	標準値	管理基準値		(参 考) 規 格 値		
良 質 地 盤					軟 弱 地 盤		
200	0	+10	- 5 (0)	+ 33	- 33 (0)	+22	-22 (0)
250	0	+10	- 5 (0)	+ 33	- 33 (0)	+22	-22 (0)
300	0	+10	- 5 (0)	+ 38	- 38 (0)	+25	-25 (0)
350	0	+10	- 5 (0)	+ 38	- 38 (0)	+25	-25 (0)
400	0	+10	- 5 (0)	+ 43	- 43 (0)	+28	-28 (0)
450	0	+10	- 5 (0)	+ 43	- 43 (0)	+28	-28 (0)
500	0	+15	-10 (0)	+ 53	- 52 (0)	+35	-34 (0)
600	0	+15	-10 (0)	+ 53	- 52 (0)	+35	-34 (0)
700	0	+15	-10 (0)	+ 53	- 52 (0)	+35	-34 (0)
800	0	+15	-10 (0)	+ 53	- 52 (0)	+35	-34 (0)
900	0	+15	-10 (0)	+ 53	- 52 (0)	+35	-34 (0)
1,000	0	+20	-15 (0)	+ 53	- 51 (0)	+35	-33 (0)
1,100	0	+20	-15 (0)	+ 53	- 51 (0)	+35	-33 (0)
1,200	0	+20	-15 (0)	+ 53	- 51 (0)	+35	-33 (0)
1,350	0	+20	-15 (0)	+ 53	- 51 (0)	+35	-33 (0)
1,500	0	+20	-15 (0)	+ 53	- 51 (0)	+35	-33 (0)
1,650	0	+25	-20 (0)	+ 80	- 77 (0)	+53	-50 (0)
1,800	0	+25	-20 (0)	+ 80	- 77 (0)	+53	-50 (0)
2,000	0	+25	-20 (0)	+ 95	- 92 (0)	+63	-60 (0)
2,200	0	+25	-20 (0)	+ 95	- 92 (0)	+63	-60 (0)
2,400	0	+25	-20 (0)	+113	-110 (0)	+75	-72 (0)
2,600	0	+25	-20 (0)	+113	-110 (0)	+75	-72 (0)
2,800	0	+25	-20 (0)	+128	-125 (0)	+85	-82 (0)
3,000	0	+25	-20 (0)	+128	-125 (0)	+85	-82 (0)

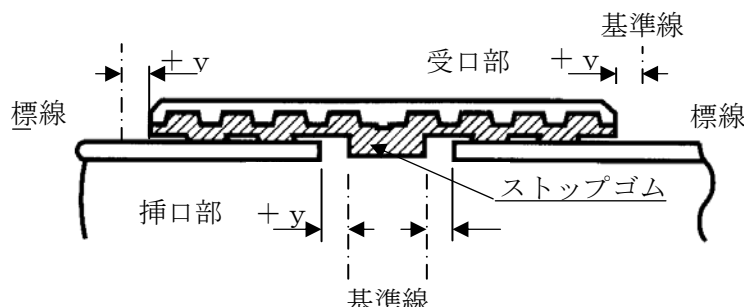
B形



T形



規格	J I S A 5350						
	D 形						
	呼び径 (mm)	標準値	管理基準値		(参 考) 規 格 値		
良 質 地 盤					軟 弱 地 盤		
200	0	+ 5	0	+25	- 3	+15	- 3
250	0	+ 5	0	+25	- 3	+15	- 3
300	0	+ 5	0	+25	- 3	+15	- 3
350	0	+ 5	0	+25	- 3	+15	- 3
400	0	+ 5	0	+35	- 3	+25	- 3
450	0	+ 5	0	+35	- 3	+25	- 3
500	0	+15	0	+35	- 3	+25	- 3
600	0	+15	0	+35	- 3	+25	- 3
700	0	+15	0	+35	- 3	+25	- 3
800	0	+20	0	+40	- 5	+30	- 5
900	0	+20	0	+40	- 5	+30	- 5
1,000	0	+20	0	+40	- 5	+30	- 5
1,100	0	+20	0	+40	- 5	+30	- 5
1,200	0	+20	0	+40	- 5	+30	- 5
1,350	0	+20	0	+40	- 5	+30	- 5
1,500	0	+25	0	+45	- 5	+35	- 5
1,650	0	+25	0	+45	- 5	+35	- 5
1,800	0	+25	0	+45	- 5	+35	- 5
2,000	0	+25	0	+45	- 5	+35	- 5
2,200	0	+30	0	+50	- 5	+40	- 5
2,400	0	+30	0	+50	- 5	+40	- 5



※ 管がストップゴムをつぶしている場合は(-)とする。なお、その場合受口側の値を0とする。

注) 1. 管理基準値は接合時の値であり、4箇所での平均値とする。

2. (参考)規格値は埋戻後の値であり、原則として4箇所のうち1箇所でもこの値を超えてはならない。

3. 測定は、原則として管の内から測定するものとする。ただし、呼び径 700 mm以下の場合、管の外から測定してもよい。また、埋戻後の測定は、原則として呼び径 800 mm以上に適用する。

なお、「埋戻後」とは、特に指示がない限り、舗装（表層、上層路盤、下層路盤）を除いた埋戻完了時点とする。

4. 管の外側から測定する場合の測定位置は、施工管理記録様式に示す a' b' c' d' とする。

5. 継手部の標準断面は次ページのとおりであり、標準値は図の寸法 y である。なお、基準線に対し抜け出し側を(+), 入り込み側を(-)とする。また、管理基準値等のうち()内数値は、点線で示した形状の管に適用する。

6. D形の場合は、受口側と挿口側を各々測定する。